

ふらっふ通信

第28号

社会福祉法人
なつな学園
サービスマスター
ふらっふ

新人職員の挨拶

開設されて10年になる「居宅介護事業所 サーマスターふらっふ」並びに今年3月で開設1年になった「放課後等デイサービスマスターわかな」の所長として、4月に就任しました須山と申します。どうかよろしくいたします。

どう表現すればよいのか迷いますが、一口で言えば、高齢者の戻り就職です。かつて40年ほど前に、障害者福祉行政に携わっていて、今、社会福祉法人なつな学園の本部にある、その時の名称「精神薄弱者通所授産施設なつな学園」に関わった縁により、こちらの方にお世話になることになりました。

今、この40年間を自分なりに整理して理解しようと、あつちの本を読んだり、こつちの資料をまさぐってみたりしていますが、ものすごい変化です。

たとえ障害があっても、この社会の中で、どんな人たちとも共に働き、共に生活していくことが、当事者の頑張りももちろんありますが、国の

施策も発展してきて、多様なニーズに応えられる様になってきたものと実感しています。

ふらっふに働く支援員が、元気よく出かけ、何がしかの成果と思いを抱えて帰ってくる毎日の姿を見て、「一人による人への関わり」「自立とは」の最前線にいる気分です。

放課後等デイサービスマスターについては、今、利用申し込みが増加傾向にあると聞いています。

いずれの分野もまだまだ変化をして行くのではないかと思っています。同時に、従事する職員の待遇問題等を初め、様々な課題が横たわっているのも事実です。この「現代の障害者福祉施策」の当事者の一人として身を置いていく所存です（須山真行）



この度、かしの木学園から異動してきました渡邊と申します。どうぞよろしくお願います！かしの木では粘土を焼いていますが、これから何を焼けばいいか困っています。肉を焼くのは好きなので声をかけてください。

（渡邊豊）

皆様はじめまして！元木友里恵と申します。この春、京都華頂大学を卒業し、サービスマスターふらっふで働かせていただくことになりました。

まだ右も左も分からない状態ですが、新社会人として新たな場所で一生涯懸命頑張っていこうと思っております。そしてなによりも利用者の方々やそのご家族の方々とお会いできること、一緒に時間を過ごせることを喜ばしく感じながら、このお仕事を楽しんでやっっていこう！と思っております。よろしくお願致します。（元木友里恵）

いままでありがとうございました。

異動職員からのお別れの挨拶



新年度が始まりしばらく時間が経ち新しい生活も少しずつ日常のなかに落ち着いてきたところでしょうか。春は別れと出会いの季節ですが、ふらっぶでも今年は異動する職員が4名と多くありました。ここでみなさまと関わらせて頂いた職員より挨拶があるので、お別れの言葉として掲載したいと思います。みなさんありがとうございました！



ごあいさつ

拝啓 陽春の候皆様におかれましてはますますご清祥のことと存じます。

この度、私は4月1日付けの人事異動におきましてサービスセンターふらっぶ、放課後等デイサービスわかなより、法人内多機能型施設「かしの木学園」へ転勤することとなりました。在勤中皆様には、格別のご厚情を賜り深く感謝いたしております。今後とも変わらぬご厚情を賜りますように、よろしくお願いいたします。

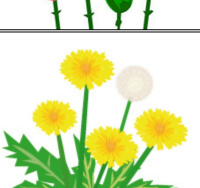
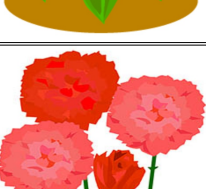
まずは略儀ながら書中をもってご挨拶申し上げます。

と、かたい話はここまでしか持ちません。あらためまして、ふらっぶでお世話になりました全ての皆様に感謝の思いでいます。

ふらっぶでのお仕事は沢山の学びを浅学非才な私に与えてくれました。

人が人を支え支え合うのに、関わる時間の長さや量が大切ではなく、いざという時パツと掴めるものが1番大切なんだという事。～当たり前のことだが、人は多角的な顔を持ち日々を過ごしているという事。～これまた当たり前の事だが、どんな状態であれ、人は自分の意志を持ち、それが必ずしも護られていないという事。～仕事を通じて他人同士が前を向いて解かり合え信じ合えるんだという事。～支えてるつもりが実は支えてもらってるという事。～人は一人では生きていけない。お互い支え合ってるという事。～仕事は一人でするもんじゃなくという事。～自分はけっきよく人が好きという事。～人は変わるんだという事。～世界は広いという事。

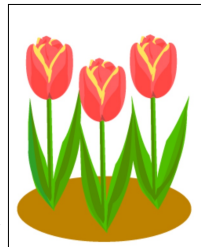
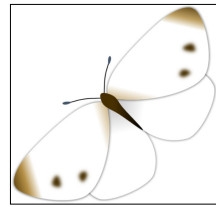
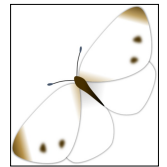
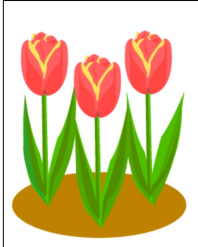
皆さん沢山たくさんありがとうございました。皆さんのおかげで充実した毎日をお過ごしことができました。どこかで恩返しができるようにこれからの日々精進していききたいと思えます。皆さんさようなら。そしてこれからもよろしくお願いたします。(滝沢一人)



この度5月より私はなづな学園に異動となりました。私は大学を卒業し、ふらっぶ開所の時からこれまでの間、勤めさせて頂きました。本当に未熟なヘルパーでしたが、利用者さん、ご家族の方、ヘルパーさん、スタッフのおかげでなんとかここまでやってこられました。感謝の気持ちで一杯です。

これまではヘルパーとして個別に生活場面や余暇の部分で多く関わってきましたが、これからは就労等の関わりになり全く新しい経験になります。新しいステップを経て、また一つ自分を成長させられるよう精一杯努めていきたいと思っています。今後とも宜しくお願いたします。そして、またお会いできる日を楽しみにしています。

(篠原朱)



ふらっぶに入って五年。

最初は登録ヘルパーとして入ったのが始まりでした。最初は利用者さんとお出かけするにも初めての場所ばかりで、右往左往していました。一緒にお出かけして利用者さんの笑顔を見るのが楽しみになりました。

一緒にお出かけしたこと、一つひとつが大切な思い出です。

職員となった際、ふらっぶ通信の挨拶にも書きましたが、これからは「初心を忘れずに笑顔で楽しくやっています」と思います。

街中で見かけた際にはお気軽に声をかけて下さい。また、お会いできる日まで皆さんお元気で。

(塩野智史)

「感謝しかないです」

山本です。この度なづな学園に異動になり、ふらっぶを離れることになりました。お会いできないまま、サヨナラになった利用者の皆様、ヘルパーの皆様、今まで大変お世話になりました。感謝しかありません。

ヘルパーは、利用者さんお一人お一人に寄り添います。だからこそ、お一人お一人に支援の思い出が、ストーリーがあります。その利用者さんとともに共有した時間は、私の宝物になりました。本当にありがとうございました。

またどこかでお会いできること、楽しみにしています。

(山本梢)



海遊館 ～満足度アジア一位の最大級の水族館～

おすすめスポット

* * * * *

大阪は天保山といえば、日本一低い山として有名ですが、世界的に有名なスポットがあります。

関西のみならず、日本を代表する水族館、海遊館です。

海遊館といえば、美ら海水族館と並んでジンベエザメがいることでも有名ですね！世界的な観光地の口コミランキングサイトである、トラベラーズチョイスにて、世界の水族館ランキングでは13位、日本、さらにはアジア部門でもともに1位の、旅行者からの非常に高い支持を受けました。

海遊館の特徴は、なんととっても実際の分布と生態系に可能な限り沿って、各水槽を配置し、鑑賞者が世界の海をみてまわる構成です。屋内水槽のサイズとしては世界で5本の指に入る大規模で、14種類の水槽が用意されており観る人を飽きさせません。

また機会をみて足を運ばれてみてはいかがでしょうか。

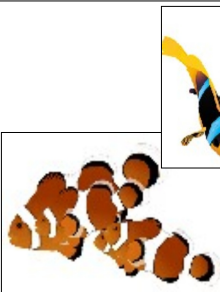
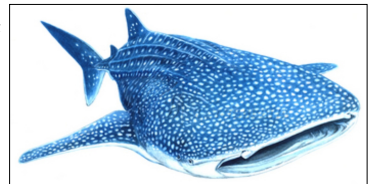
<料金>

・大人2300円 / こども1200円 / 幼児600円 / シニア（65歳以上）2000円

※身体障害者手帳、療育手帳、被爆者健康手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちのご本人と介護者1名は、入館料が半額となります。

<アクセス方法>

大阪市営地下鉄 中央線 「大阪港」駅 下車 徒歩 5分



もう初夏が近づいてまいりましたが、毎年、春は出会いと別れの季節ですね。ふらっふ設立から率いてこられた滝沢所長、同様に長らく関わってこられた篠原さん、穏やかに親しみやすい人柄で個々の利用者に関わってこられた山本さん、柔和な人柄がにじみ出た丁寧な支援をされてきた塩野さんの四人が異動となりました。今までお疲れ様でした。また新たに須山所長、渡邊さん、元木さんが加わりました。異動される四人の足跡を継承しつつも、これからのふらっふの歴史を新たな色合いの糸で紡いでいかれることでしょう。ふらっふも設立から十年が経ちましたが、これからも職員一同利用者の生活に寄り添えるよう励みますのでこれからもよろしくお願います。S

編集後記

